

教育

提案・意見

学校のきまり(校則)を遵守することの意味とは
(回答:5月6日時点)

子どもが市内の中学に通っています。登下校の際、学校のきまりに基づき、昼は4月下旬とはいえ、昼は24℃まで気温が上がる夏日、登下校の際には制服の黒服(詰襟)を着なければならないことについて意見いたします。この暑さの中、黒服を脱いでシャツで帰る生徒が多くなったので、「上着を着ろ」と指導されるそうです。先生の中には、生徒に申し訳なさそうにしながら「決まりだから」と言って指導をする先生もいるようですが、「きまり」とはどういうことでしょうか。

生徒から「暑いからなんとかして欲しい」という声もあるようで、この件について生徒会で話し合われたそうですが、一部の生徒が「きまりは守らなければならない。マスク、名札をきちんとつけ、上着も着て身なりを整えなければならない。」という意見が出され、先生の「そのとおり。」で、暑いという意見は一蹴されたとのことでした。暑いと訴えた生徒は、諦め、現状としては、下校の通学路、先生のいないところで黒服を脱ぐのだそうです。重いカバンや自転車をひいてこれをする方が危険ではないかと思います。

子どもから聞いた話ですので事実関係がそのままかどうか分かりませんが、事実ならかなり違和感を覚えます。

・温暖化の影響もあり、この季節でも暑い日があります。マスク着用だけでも暑いのに、なぜ暑さを我慢して黒服を着る必要があるのでしょうか。そもそも黒服がマスクと同列？

・生徒会で話し合われたとのことですが、生徒から「暑い」という意見が出てくるにも関わらず、「学校のきまりを守る」という先生の意向にあった意見が採用されるのでしょうか。

・「きまりを変えたければ、自分たちがきちんとしなければならない」という言葉がしばしば出るようですが、これはどういう意味でしょうか？

おそらく、品行方正、身なり正しく、きちんとしていれば、こんなきまりは必要ないから、自分たちが正しい行いをすればいいというような意図かと推測されますが、暑い日に登下校は黒服を着るという行為がどうして規律正しいに結びつくのかわかりません。マスクは感染防止のしてのエチケットとして意味がありますが、暑い最中に暑さを我慢して黒服を着させることが身だしなみですか？

まだ社会に出ていない青少年ですから、名札をきちんと付けているだけでよいと思います。そもそも、学校のきまり・校則は昔からの風習を守らせることを目的にしているのでしょうか。

むしろ、暑いという意見をねじ伏せ、黒服を着せることのほうが、子どもの人権を無視した押し付けではないのでしょうか。

一方で、「校則だから守らなければならない」と杓子定規に考える子ども、先生の言うことをよく聞く、いわゆる「いい子」、理不尽と思えるようなことにも疑問を持たない子が推奨されることに怖さを覚えます。

【質問】

・上記の話について、制服着用の期間が決まっているからと暑さを我慢して黒服を着させ、校則を遵守させることについて、教育委員会ではどのようにお考えでしょうか。

・伊勢市の教育方針は、豊かな人間性と健やかな体の育成とうたわれていますが、謎校則の遵守についてどうお考えでしょうか。

【提案】

昔ながらの校則の中に、制服の着用も含め、「靴や靴下は白」とか、謎校則がまだ存在しているようです。

基準を設けないと統制が取れないということで、規律を守るために必要な事柄の校則は必要だと考え、靴の色の指定までとやかく言うつもりはありませんが、なぜ守る必要があるのか説明がつかないような、子どもに我慢を強いるような「守るだけの校則」について、一度精査されてはいかがでしょうか。

謎校則の撤廃について、文科省に意見書が出されたが、学校の裁量ということ返答があったとか。

それなら、校長先生が集まる会議で、一度この件について話し合われてはいかがでしょうか。

最後に、きまりにないと言われそうですが、生徒に黒服を着せるのであれば、先生方も夏日にスーツにネクタイ、女性はそれに見合う服装をきて出勤してみてください。子どもの気持ちがよくわかるのではないのでしょうか。

回答

各中学校が示すきまりやルールいわゆる校則の運用は、生徒の社会規範意識や行動力を高め、自己指導能力の育成に有効なものであると考えます。しかし、その内容は形式的、固定的ではなく、教育的に必要であることが重要であり、各中学校では、生徒とその保護者の皆様を対象としたアンケートなどのご意見や生徒会の意見、教職員の意見などをもとに、生徒議会や職員会議などで話し合い、毎年校則の見直しを行っているところです。

今後も、学校のきまりなどの校則が、必要に応じて適切に見直されるよう各中学校に働きかけてまいります。

担当課

学校教育課 (2021年5月回答) [5/6~5/14]

道路・河川

提案・意見

安全な町作りをしましょうよ！（回答:5月7日時点）

僕が住んだ町のほとんどが危険がいっぱいだ。たとえば、道路の白線たちだ。横断歩道や停止線などなど…全部消えかけているもの多数。危険すぎる町は、交通事故死亡者永久にゼロにはなりませんね。市長が給料1,000万円以上もらっているくらいなら、その一部で道路表示を書き直して欲しい。子供たちや、大切な人たちの命がどんどんなくなってしまいます。給料なんて300万円あれば1人で食って行けます。これは、僕が実際25年前に生活した結果、十分生きていけますね。伊勢市も鈴鹿市同様に、適材適所に必要なお金が分配できておりませんね。いつまで、会議室でうたたねしてるんだい？すべては、日常生活の一部は全部、現場で起こっているんだ！さっさと、現場に急げ！車の運転中、町の中には、建物や人工物などで、死角がたくさんできています。この死角が人間の認知機能をくるわせていますよ。警察屋さんへ、町のパトロール中に、その死角を見つけて、町を安全な住みやすい空間に作り直してくださいな！

回答

伊勢市では令和3年度、道路区画線特別対策事業として、市道における既設の区画線やカラー塗装の摩耗により、路面標示が見えにくい箇所を再舗装することで、交通事故の防止・道路通行者の安全を確保します。

横断歩道や停止線については、三重県警察の所管となりますが、摩耗箇所等については当市で把握した箇所を伊勢警察署と情報共有し、安全・安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

担当課

交通政策課

（2021年5月回答）〔5/6～5/14〕

道路・河川

提案・意見

道路標示について （回答:5月13日時点）

御菌資源拠点ステーションから御菌中学校にかけての道路の標示が消えていて、中央線や横断歩道が見えなくなっています。まれに下野工場団地から大型車が通ることもあります。引き直していただけると安全かと思います。

市、県、国と道路の管轄が分かれていますので、市が管轄する部分のみの地図を公開して、そこから舗装や表示、危険箇所の投稿ができるようにしてはいかがでしょうか。Fix my streetのようなサービスを自治体が導入した先例もあります。伊勢市の予算案に道路標示の補修も含まれていたかと思いますが、提案させていただきました。

回答

ご指摘の路線も含め市の管理する道路の白線については、ご指摘のとおり消えていたり、薄くなっている状況を確認しています。交通量の多い所や通学路となっている所を、重点的に白線の復旧を進めていきます。

また、横断歩道、停止線等の交通規制に係る路面標示については、管理者が警察になりますので、ご意見の内容を伝達します。

現在、ホームページや自治会等から様々な要望を受け付けておりますが、市民からの通報システムは、ご提案の「Fix my street」も含め多くのシステムがありますので、よりよい通報システムの導入を検討していきたいと考えております。

担当課

維持課

（2021年5月回答） [5/6～5/14]

防災

提案・意見

マンホールトイレについて（回答:5月10日時点）

津波浸水想定区域内にマンホールトイレを今後も設置すると在りますが、内水浸水区域、洪水浸水区域へのマンホールトイレは機能しますか。

- ①マンホールトイレは内水氾濫や洪水による浸水時ではなく、断水・電源消失時を想定される地震防災時だけに使用する目的ですか？
- ②内水浸水や洪水浸水の方が地震浸水時より深いのは何故ですか？
- ③内水浸水エリアや洪水時の浸水エリアや浸水深が、地震による9mといわれる津波の津波浸水エリアや浸水深が小さいのは算出根拠が不合理ではないですか

回答

- ① 想定される災害規模が最も大きい南海トラフ地震を想定して整備箇所を選定しておりますが、内水や洪水等の浸水害で、断水や電源が消失するような大規模災害となった場合は、マンホールトイレを使用するケースも想定されます。ただし、洪水等によりマンホールトイレの整備箇所が浸水被害を受けている場合は、排水処理を行った後に使用することとなります。
- ② 海岸や河川からの距離により、津波の浸水深に対して洪水の浸水深が上回る箇所があります。（例：小俣小学校【津波浸水なし・宮川洪水：0.5m程度】など） 詳細は、津波ハザードマップや各種河川ハザードマップ、内水ハザードマップでご確認いただけます。

【伊勢市防災マップ】

https://www.city.ise.mie.jp/bousai_kyukyu/bousai/map/1001759.html

- ③ ご指摘のとおり伊勢市に襲来する最大の津波高は9mと想定されております。しかしながら、津波は最大高さを維持したまま陸地へ押し寄せてくるわけではなく、減勢されながら内陸部へ到達することとなります。従いまして、海岸からの距離や河川からの距離により、洪水より津波の浸水が高い場合や、津波より洪水の浸水が高い場合など、各地点により異なることとなります。

担当課

防災施設整備課

（2021年5月回答）〔5/6～5/14〕

その他

提案・意見

コロナについて （回答:5月7日時点）

伊勢には外宮、内宮、おかげ横丁等、緊急事態宣言中でも他県ナンバーが目立ちました。国道、県道にも、特に週末、休日となると他県ナンバーが多く見られます。

伊勢でもコロナにかかった人が多くいました。

県独自の宣言を出すところもありますが、三重県も出してはどうでしょうか。

これからゴールデンウィークになります。他県から伊勢に来るのは禁止して下さい。知事さんと話合い県民の安全のためお願いします。

そして給付金についても考えて下さい、県民全員に給付をお願いします。

回答

4月以降、感染者の増加傾向が続いていることから、現在、三重県独自の新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」が発出されております。三重県は、さまざまな感染防止対策に取り組む中で、県外の皆様に対して、生活の維持に必要な場合を除き県内への移動を避けていただくよう協力をお願いしております。本市におきましても県外の皆様に対して三重県と同様に生活の維持に必要な場合を除き県内への移動を避けていただくよう協力をお願いしているところです。

今後も県内外の感染状況に注視し、三重県とも連携しながら感染防止対策に取り組んでまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

（観光振興課）

県民全員への給付金について、ご提案をいただいておりますが、県政に対するご意見やご提案を受け付ける「県民の声・さわやか提案箱」がございます。当市の「市政への提案箱」と同じく三重県に直接ご意見などを届けることができるものとなっておりますので、詳しくは三重県のホームページをご覧いただくか、もしくは三重県戦略企画部広報広聴課県民の声相談班（電話：059-224-2647）へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

（広報広聴課）

担当課

観光振興課、広報広聴課

（2021年5月回答）〔5/6～5/14〕

その他

提案・意見

戦争と自衛隊 （回答:5月6日時点）

自衛隊ヘリコプター、いつ落ちるか分かりません。落ち着いて生活ができません。でも、災害時に助けてもらっているのです、お互いサマーですね。

仮に戦争が起こったら、まず、明野の軍事基地？周辺が、焼野原になるのは、目に見えて分かりますよね？戦争と自衛隊について、もう少し真剣に考えてもらいたいです。戦争に勝っても負けても、得るものは何1つありません。死人ばかりが増える一方です。

墓参り、戦没者の声が泣いている。

血の雨をこれ以上降らさないよう考えてください。

回答

伊勢市は平和活動の取り組みとして、平成18年7月に「非核平和都市宣言」を行っており、さらに平和首長会議並びに日本非核宣言自治体協議会の活動に賛同し、非核平和の推進にかかる支援を行っています。また、国際連合が定めた9月21日の「国際平和デー」では、市内の各寺院に一斉鐘打を依頼し、市民に平和の大切さについて考えるきっかけとしています。他には、原爆被爆ポスター展を開催し、戦争の悲惨さを伝えていくとともに平和への意識を高める取り組みを行っています。これからも平和活動への取り組みに努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

担当課

人権政策課

（2021年5月回答）〔5/6～5/14〕

その他

提案・意見

意見

(回答:5月10日時点)

- 1) 楠部町の団地の川横の毎回洪水について、毎回ポンプの故障と洪水、川幅広げるか、なんらかの対策を取るべきです。
- 2) 証明書とるのに、結局伊勢市では出せず、本籍地しかとれないとか、説明が人によって違い、始めから本籍地と説明すれば無駄な時間を使う事なかった。教育すべきです。
- 3) 経済対策すべき、追加、商品券等、活性化に支援してほしい。

回答

- 1) ご意見のあったポンプの故障ですが、平素から排水機場の運転に支障のないよう適切な維持管理に努めております。しかし楠部東排水機場につきまして、平成29年10月の台風第21号にて場内が浸水したことにより、ポンプのエンジン等がその被害を受け運転に支障を来しました。その修理については平成30年7月に完了し、ポンプの運転を継続できる対策として、排水機場の耐水化の工事を行い、令和元年6月に完成したところです。その後、浸水によるポンプ等の運転に支障を来しておりません。また、団地横の川（矢田川）については、河川底の土砂堆積により断面阻害も見受けられますことから、毎年土砂撤去を行い、断面確保に努めております。合わせて矢田川の水位状況を誰もがインターネットで見ることができる水位計も設置しております。以上の対策を実施しておりますので何卒御理解を賜りますようお願いいたします。（農林水産課、基盤整備課、維持課）
- 2) この度は、ご不快な思いをさせ申し訳ございませんでした。何の証明書の申請にご来庁いただいたのか不明ですが、本籍地しか発行できないもの、住民登録地でないと発行できないものがございますので、何卒ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。（戸籍住民課）
- 3) 新型コロナウイルス感染症による市内経済への影響が長期化しているため、地域応援商品券、中小規模店応援商品券に引続き、特に影響が著しい中小規模店への支援のため、プレミアム付き商品券「地元の魅力再発見・店舗応援商品券」を発行する予定です。詳細は、広報いせ6月1日号でお知らせしますのでご確認をお願いいたします。また、中小企業者支援として、令和2年12月から令和3年3月の売り上げが前年同月比較で30%以上減少している中小企業者等で、国の一時支援金または三重県飲食店・取引事業者等事業継続支援金を受けられなかった事業者へ「伊勢市版事業継続支援金」を支給しています。申請期限は、6月30日（水）までとなっております。伊勢市ホームページまたは伊勢商工会議所、伊勢市役所商工労政課、各総合支所、各支所で配付しております申請要領をご確認ください。（商工労政課）

担当課

農林水産課、基盤整備課、維持課、戸籍住民課、商工労政課
(2021年5月回答) [5/6~5/14]

その他

提案・意見

ワクチン接種（回答:5月13日時点）

ある地区の住民は市議員がまとめて予約を取ったって聞きましたが本当か
みんな苦労して予約してるのに不公平ではないか

回答

新型コロナウイルスワクチン接種の予約につきましては、電話、インターネット、LINEのいずれの方法でも、接種券番号を申出（入力）いただくことで、同一の電話やパソコン、スマートフォンから、複数の方の予約をお取りいただけるようになっております。

また、個人情報に関わることであるため、特定の電話回線、端末から、何件の予約をお取りになったかにつきましては、把握しておりません。

担当課

健康課 （2021年5月回答）〔5/6～5/14〕

その他

提案・意見

新型コロナワクチン接種について（回答:5月13日時点）

新型コロナワクチン接種については、お知らせ到着後、パソコン・スマホ・電話により予約確保に努めたものの、家内と二人が予約を確保できなかった状況にある。

現在、地域ではワクチン接種に関わる話題が途絶えることがなく、私共にとっては肩身の狭い思いと次の段階での予約に対する不安に駆り立たされている。

元々、伊勢市の予約券の発送方法は、このような地域での混乱は想定される筈であるが、他の行政との見掛け上の予約確保状況や事務処理の簡素化から一部の人々の負担を軽視し業務を進めたとも捉えられる。

また、厚生労働省の見解によれば、予約券の発送時点で満65歳以上の人の接種体制が整ったと言える状況の下でない限り、満64歳の人へのお知らせを見送るべきとのことであるが、実態は満64歳の人でも予約を確保し、満65歳以上の人が予約の確保ができていない。

このような状況を踏まえ、新型コロナワクチン接種に対する業務の進め方には問題もあり、予約の確保ができていない者の負担も大きく、早急に現状の詳しい情報発信と次の予約再開時での確実な予約可能な体制構築を約束してほしい。

回答

新型コロナウイルスワクチン接種の予約につきましては、窓口での混雑（密）をさけるため、電話、WEB、LINEによる予約方法を採用させていただきました。電話については、つながりにくくご不便をおかけいたしましたが、5月3日に予約が定員に達した時点で、高齢者全体の約70%の方に予約していただいている状況です。

満64歳の方で予約をされた件につきましては、国による高齢者の位置づけが、「令和3年度中に65歳以上に達する方」となっているため、予約時点では65歳に到達されていない方も含まれておりますことをご了承ください。

今後も少しでも早く希望される市民のみなさまにワクチン接種をしていただけるよう、関係機関と調整を進めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

担当課

健康課 （2021年5月回答）〔5/6～5/14〕